

# 平成30年度予算見積調書

課室名： 少子政策課

担当名： 企画・子育てムーブメント担当

内線： 3343

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B104	多子世帯応援ショップ事業		一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	子育て環境づくり対策費	
事業期間	平成28年度～	根拠法令	多子世帯応援ショップ事業実施要綱		宣言項目	01 結婚・出産・子育ての希望実現		
					分野施策	010101 きめ細かな少子化対策の推進		
1 事業の概要 平成27年の夫婦の平均出生児数は1.94人。一方、夫婦の理想子供数は2.32人と子供の数の理想と現実にギャップがある。 3人以上の子供を持ちたいという希望を実現できるよう、社会全体で多子世帯を応援する気運醸成を図る。  (1) 多子世帯応援ショップ事業 403千円			5 事業説明 (1) 事業内容 子供が3人以上の多子世帯向けに特典を提供する協賛店を広く募集し、民間と連携して社会全体で多子世帯を応援する気運醸成を図る。  (2) 事業計画 ア 県内事業者への働きかけ ・パパ・ママ応援ショップと同時に協賛店舗を開拓 ・第3子以降の子供がいる多子世帯に上乘せサービスを付加  イ 県民や企業への周知・広報 ・協賛ポスター、ステッカーの配布  (3) 事業効果 多子世帯応援ムーブメントの醸成  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 民間と連携して社会全体で多子世帯を応援する気運醸成を図る。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
決定額	403						403	△122
前年額	525						525	